

県民との連携による保全対策の実施

丹沢の緑を育む集い

<大倉尾根花立植樹>

オーバーユースなどによる森林衰退域の森林再生を目的とした植樹活動を平成10年度から行っています。

平成15年度からは、生育状況のモニタリングも開始しました。



<ウラジロモミ等防護ネット設置>

堂平や天王寺尾根でのシカによる樹皮食いから、ウラジロモミなどの樹木を守るために防護ネットを幹に巻いています。



樹皮食いされた
ウラジロモミ



丹沢大山クリーンピア21

「丹沢大山クリーンキャンペーン」や、ボランティア団体による清掃活動の支援を行っています。



放置ゴミの撤去



(登山道補修隊)
県自然公園指導員有志との協力による軽易な登山道の補修

丹沢大山ボランティアネットワーク

「ボランティア団体の自主的な連携」、「行政とのパートナーシップ」、「丹沢大山の自然環境保全活動の推進」の3つを目的に、平成14年8月に設立されました。

自然環境保全センターでは、このネットワークとの連携により、丹沢大山保全対策に取り組んでいきます。